

○成績評価の客観的な指標

1 成績評価の基準・方法

各授業課目の平均値、100点満点で評価する。

学年末評価は、「優・良・可・不可」で表示。

その区分は、優… 100点～90点、良… 89点～70点、可… 69点～60点、不可… 59点以下。

学年末試験以外の試験は、100点法の素点評価。

2 授業課目の学習成果の評価

定期試験60点以上、出席率9割以上を認定する。

各授業課目の成績評価は、各期末に行う試験、学習の成果、履修状況等を総合的に勘案し、学年末に実施する。

出席時間数の合計が卒業時まで、1800時間未満で、それぞれの課目について標準時間数が80%に達しない者は、その課目について評価を受けることができない。